

「人・農地プラン」の実質化に向けた取り組み

「人・農地プラン」とは

全国的に後継者不足や高齢化・減反政策の廃止による不安等、先の展望が描けない集落が増えています。そういった“人”と“農地”的問題解決に向け、今後の中心となる経営体や将来の地域の農地利用のあり方等を、地域で話し合い、その結果をまとめたものが人・農地プランとなります。

人・農地プランの実質化に向けて、関係者同士で話し合い、プランの実効性を高めることが、これから農業に向けた第一歩となります。

『人・農地プランの実質化』とは

既存の人・農地プラン

- 高齢化や担い手の減少等の地域の課題に対し、より効果的に対応するため、プランの見直しが必要

人・農地プランの実質化

- 地域の声を集める
- 地図を使って話し合い
- 現状と将来の課題を共有する

人・農地プランの作成・実行

- プランの作成、公表
- プランに基づき、農地集積・集約化を実行

人・農地プランにはどんなメリットがあるの？

人・農地プランへの中心経営体として登録の有無が、様々な支援制度の要件のひとつとなっています

新規就農者への支援	◎農業次世代人材投資事業(経営開始型)
金融支援	◎スーパーJ資金の実質無利子化
農業機械等の導入支援	◎強い農業・担い手づくり総合支援交付金 ・先進的農業経営確立支援タイプ ・地域担い手育成支援タイプ

